

文章表現 課題

2023 年・後期の商業施設士資格試験・構想表現（実技）試験、**文章表現**は、以下の内容などをもとに、試験時間内（180 分）に文章や図表を用いて表現する課題となっています。

アフターコロナ（ウィズコロナ）の様相となり、商業施設などに多くの人に戻り、インバウンド客も復活し多く訪れている。また普及したデジタルトランスフォーメーションにより日常生活や働き方から時間・空間・距離の制約を取り払うことが出来るようになり、経済活動も通常化に向けて動いている。今後、商店や商業施設などに求められる役割や在り方も変化しようとしている。

出題される複数の問いより 3 つ選び、見聞・実践している事例をもとに、課題や新しいアイデア及び解決案等について記述する。

－ キーワード －

A I	B I M	D X
S D G s	V R	アフターコロナ (ウィズコロナ)
インバウンド	エネルギーコスト	エンターテイメント 施設
ロボット	資材の高騰	脱炭素化
地方創生	感染対策が日常化	

[答案用紙：1,000 文字程度/1 枚（A4 判）× 3 枚]

注 i：その他の与条件については、試験日当日の構想表現（実技）試験時間内に問題用紙に記載して配布します。

注 ii：卓上計算機の使用は可となっていますが、携帯電話等の機能の中の計算機（電卓機能）は使用不可とします。

注 iii：その他試験に関する詳細は総合案内書をご覧ください。

注 iv：本紙は、試験時間中に試験室（決められた座席）に、携行することができません。